



社協だより

shakyo information

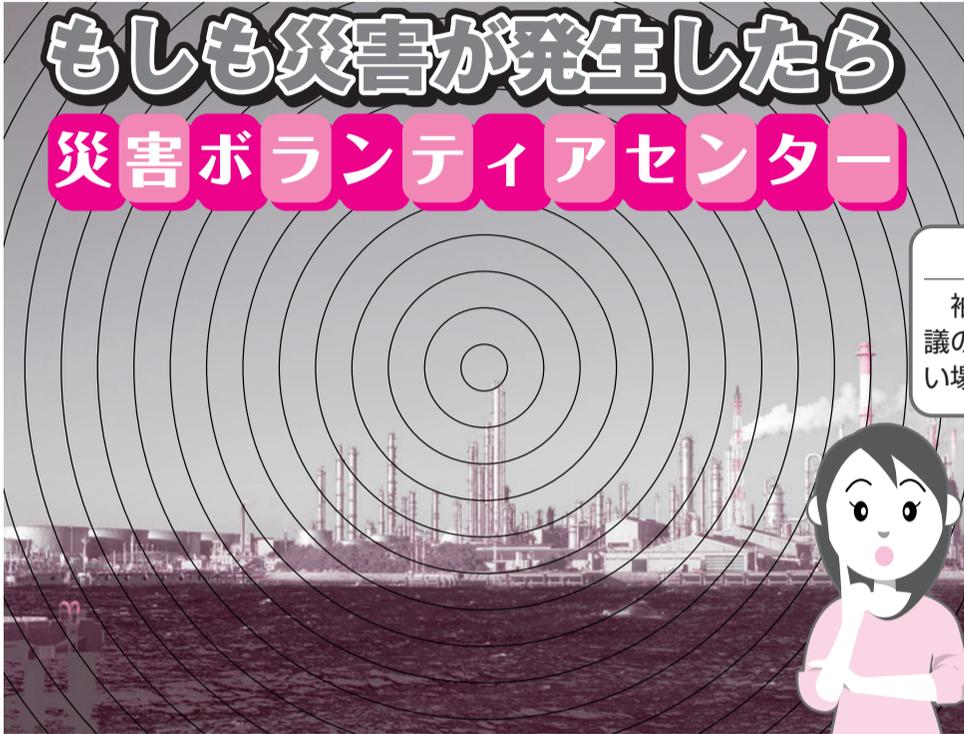
VOL. 123

編集・発行 社会福祉法人 袖ヶ浦市社会福祉協議会
〒299-0256 千葉県袖ヶ浦市飯富1604 袖ヶ浦市社会福祉センター内(袖ヶ浦公園前)
☎0438-63-3888 FAX 0438-63-0825

HP <http://www.sodegaura-shakyo.jp>
ボランティア情報専用携帯サイト
<http://www.sodegaura-shakyo.jp/mobile/>



※申込・問合せ先が「社会福祉協議会」となっている場合、電話・FAX番号はこちらです。



東日本大震災では沢山のボランティアが支援活動に従事し、「災害ボランティア」という言葉もだいぶ浸透してきました。ボランティアによる支援活動を効率的に行うための活動拠点として、被災地に災害ボランティアセンターが設置されます。活動内容は、土砂がれき撤去など被災者のニーズに合わせた活動を行います。

設置場所は？

袖ヶ浦市災害対策本部と協議の上、二次災害の恐れがない場所に設置されます。

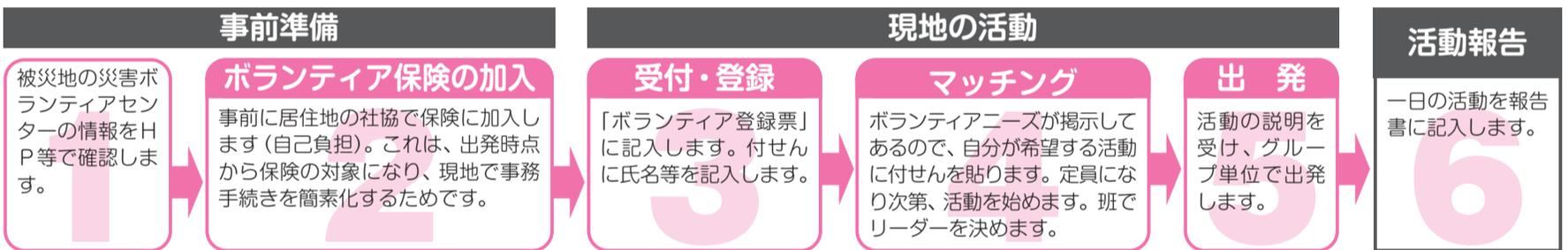
袖ヶ浦市で災害が発生したら？

袖ヶ浦市災害対策本部と袖ヶ浦市社会福祉協議会が協議し、災害ボランティアセンターが設置されます。

誰が運営するの？

行政、NPO団体、ボランティア等をはじめとする支援団体と協働により、袖ヶ浦市社会福祉協議会が運営します。被害が大きく、地元職員では対応しきれない場合は、社会福祉協議会のネットワークを活かし、「災害時の相互支援に関する協定」により、県内や関東ブロック社会福祉協議会から職員が派遣されます。

災害ボランティアの活動の流れ



被災地で活動するボランティアの心構え

10箇条

- ① ボランティア本人の自発的な意思と責任により活動に参加することが基本です。
- ② 自分自身で被災地の情報を収集し、現地に行くか、行かないか判断しましょう。



- ③ 安全や健康について、自分自身で管理しましょう。体調が悪ければ、参加を中止することが肝心です。
- ④ 宿泊場所は、事前に被災地の状況を確認し、手配してください。水、食料、その他身の回りのものについても事前に用意し、携行のうえ活動を開始してください。

- ⑤ 被災地に到着した後は、必ず災害ボランティアセンターを訪れ、ボランティア活動の登録を行ってください。
- ⑥ 被災地における緊急連絡先や連絡網を必ず確認するとともに、地理や気候等の周辺環境を把握したうえで活動してください。
- ⑦ 被災した方々の気持ちやプライバシーに十分配慮し、マナーある行動と言葉づかいで参加してください。

- ⑧ 必ず災害ボランティアセンターや現地受け入れ機関の指示に従って活動してください。
- ⑨ 無理な活動は事故につながります。自分にできる範囲の活動を行ってください。(休憩を心がけましょう)
- ⑩ 居住地(又は出発地)の社会福祉協議会でボランティア活動保険に加入しましょう。(自己負担)



平成24年度 袖ヶ浦市社会福祉協議会への寄付
みなさまの善意を大切に、福祉事業に役立させていただきます。
期間：平成25年2月1日～2月28日

団体(敬称略)	金額(円)
三育袖ヶ浦キリスト教会	10,000
合計	10,000

※平成24年度4月からの累計額は2,067,622円です。

第17回 東日本大震災義援金報告
期間：平成25年2月1日～2月28日(順不同)

団体・個人(敬称略)	金額(円)
(株)ジェネッツ 袖ヶ浦営業所	3,448
合計	3,448

※震災後からの累計額は1,634,734円です。

●東日本大震災被災者 ●原発事故避難者 **相談会**

日時 4月6日(土) 10時～16時
場所 京北ホール(JR・東武野田線 柏駅東口徒歩1分/柏市柏1-4-3)
相談方法 4ブースにて個別面談(事前予約不要)
相談料 無料
問合せ先 (主催)千葉司法書士会 ☎043-246-2666

地域ぐるみ福祉推進標語

ありがとう やさしい心
地いきのわ

入選 長浦小学校4年 齋藤 璃衣菜

東京都千葉福祉園 **お花見会**

日時 4月7日(日) 10時～14時 雨天決行
場所 千葉県袖ヶ浦市代宿8 総合訓練センター及び桜並木周辺
催し物 生産品販売・フリーマーケット 音楽、踊り、模擬店など ぜび、名物の桜並木をご鑑賞ください。
その他 駐車場につきましては、係員の指示・誘導に従ってください。

問合せ先 生活第二課 児童生活係 田村・門吉 ☎0438-62-5367 (直通)



あつまれ ボランティア

No.160

袖ヶ浦市ボランティアセンター
イメージキャラクター
「ゆりりい」

袖ヶ浦市ボランティアセンター(社会福祉協議会内)
〒299-0256 千葉県袖ヶ浦市飯富1604
☎0438-63-3988(直通)・63-3888(社会福祉協議会事務局) ☎0438-63-0825
※申込・問合せ先が「ボランティアセンター」となっている場合、電話・FAX番号はこちらです。

ボランティア登録数
(平成25年1月1日現在)

- 個人ボランティア：205名
- 登録ボランティア団体：58団体
- (内 ボランティア
連絡協議会加盟団体：23団体、個人1名)

講座 & 研修会 報告

音訳ボランティア入門講座

1月25日(金)～2月15日(金)の毎週金曜日、音訳ボランティア入門講座を開催。

音訳とは何か、広報を音訳するにはという講義の他、実際に広報を読む練習をした後、録音室でマイクに向かって初めての録音も体験。最終日には音訳グループ「やまゆり」より活動紹介があり、4日間の講座は終了しました。

19日の「やまゆり」定例会には講座生の参加もあり、今後「音訳」の輪が広がり活動につながる様、ボランティアセンターとして見守っていきたいと思います。



講座の様子



録音体験

ボランティアリーダー講習会

2月26日(火)に、ボランティアリーダー講習会を開催。講師には日本ケア・カウンセリング協会 代表理事品川博二氏(臨床心理士)を迎え、「傾聴ボランティアとケア・カウンセリング」をテーマに講義・演習を行いました。

ボランティアとは？ボランティアを何のためにするのか？

演習ではグループに分かれて、相手の外見ではなくお互いに内面を想像してほめ合うという演習を行い、「肯定メッセージ法＝他者との心の交流」を学びました。

演習を通してボランティアさん同士の横のつながりも深まる、講習会となりました。

参加者からの感想

- ほめられると嬉しい気持ちになり、ほめた方も喜んでいて相手を見て嬉しい気持ちになりました。
- 人にほめられることが、こんなに嬉しいものだ実感。
- 人とのつながりが大切であることを学びました。
- ボランティアの基礎、心の仕組みを学ぶことができました。



袖ヶ浦市ボランティア連絡協議会研修会



2月18日(月)災害救援ボランティア推進委員会、千葉県SLネットワーク 副代表 坂内美佐子氏を講師に、「過去の災害に学ぶ」～わが身、わが家族、わが地域を守るために～をテーマに研修会を開催。

最新の情報の他、災害時の対応や心構え、私たちの住む袖ヶ浦市の状況等を聞くことで、今一度災害について考えるきっかけとなりました。



参加者募集 傾聴ボランティア交流会

傾聴ボランティアに関わっている方が集まって、体験談、活動についての悩みや喜びを語り合い、傾聴ボランティア同士のつながりを深める交流会を開催します。

傾聴は勉強したけれど、まだ活動はしていないという方もぜひご参加ください。

- 日時 3月25日(月) 午後1時30分～3時30分まで
- 場所 社会福祉センター 大会議室(袖ヶ浦公園前)
- 対象 傾聴ボランティアとして活動している方
傾聴ボランティアに関心のある方
- 定員 20名
- 参加費 無料
- 申込期限 3月18日(月) 午前10時まで
- 申込・問合せ ボランティアセンター



収集ボランティア ペットボトルキャップ回収についてのお願い

日頃よりご協力いただきまして、ありがとうございます。
皆様よりいただいたペットボトルキャップは、まずボランティアセンターで整理し回収業者に引き取ってもらい、再び人の手によって分別・整理された後、プラスチック製品として生まれ変わります。

ペットボトルキャップ以外に、ネジや釘・ゴミが入っていたりすることがあります。ケガをする危険がありますので、飲料用ペットボトルキャップ以外のものは入れないでください。

またペットボトルキャップは、よく洗い乾かしてください。よろしくお願いたします。

収集ボランティアにご協力ありがとうございました

(ペットボトルキャップ・使用済み切手などの寄贈)

平成25年1月1日～1月31日(順不同・敬称略)

中友忠 鈴木三男 竹元悦子 作久山武夫 高橋史紀 松田トメ子 神垣旭孝
蔵波台つくも会 東京都千葉福祉園 袖ヶ浦自動車教習所 アドバンスながうら
有限会社伊島建築 尾張屋木更津店 匿名 14名

皆様から寄せられた収集物は、社会福祉協議会や福祉団体、環境団体の活動に役立てられます。